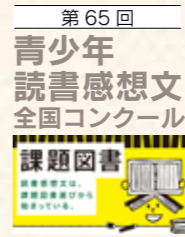


6月 図書館カレンダー
CALENDAR

1 土	
2 日	10:00 ~ 16:00 本フェス(児童書ふるほん市)
3 月 休館日	
4 火	「竹細工・木作品展示」 ▶6月5日まで
5 水	
6 木	
7 金	
8 土	14:00 ~ 楽しいおはなし会
9 日	
10 月 休館日	
11 火	「芸文協写真部会写真展」 ▶6月7日から6月16日まで
12 水	
13 木	16:00 ~ 英語のおはなし会
14 金	
15 土	
16 日	
17 月 休館日	
18 火	
19 水	
20 木	
21 金	
22 土	14:00 ~ 楽しいおはなし会
23 日	
24 月 休館日	
25 火 休館日	
26 水	
27 木	
28 金	
29 土	
30 日	



第65回 今年の課題図書
 小学校低学年『心ってどこにあるのでしょうか』他3冊
 小学校中学年『かみさまにあいたい』他3冊
 小学校高学年『ほくとニケ』他3冊
 中学校『ある晴れた夏の朝』他2冊
 高等学校『この川のおこうに君がいる』他2冊

本フェス(児童書ふるほん市)
 ▶6月2日 10:00 ~ 16:00
 今年も児童書、絵本等をたくさん寄贈していただきました。今年はけやきフェスタにて出店します。※売上は全て菰野町社会福祉協議会に寄付します。

展示 「なるほど ザ☆ブック」
 ▶6月23日まで
 ジューンブライドの由来など、思わずなるほど!とうなずく物事の成り立ちや語源などの本を展示しています。『6月のえほん』『花嫁はなぜ顔をかくすのか』『てのひらのえんぎもの』など。

新着図書から
『自治会・町内会お悩み解決実践ブック』 一般書
 ▶水津陽子 / 著
 ▶実業之日本社 (318.8/ス)
 この春から自治会・町内会の役員になられた方は、いろいろな悩みを抱えていらっしゃることでしょう。本書はそんな悩みや課題に対して実践的なヒントや解決策を提示してくれています。

『サイド・トラック』 ティーンズ
 ▶ダイアナ・ハーモン・アシャー / 作
 ▶武富博子 / 訳
 ▶評論社 (J 933/ア)
 ADD(注意欠陥障害)により、授業を静かに聴くことができない、同級生にからかわれる、といった心配事ばかりの中学生のジョセフ。苦手な陸上競技を始めることによりどんどん変わってゆきます。“あきらめない心”の大切さをユーモラスに描いています。今年の課題図書の一冊です。

『ななちゃんのはみがき』 児童書
 ▶つがねちかこ / 作・絵
 ▶赤ちゃんとママ社 (E / ツ)
 6月4日は虫歯予防デーです。この絵本は小さなお子さんにも楽しんでみがきができるように工夫された絵本です。主人公のななちゃんを通じて、はみがきの大切さをわかりやすく紹介しています。

郷土史・風俗

第63回 相撲の歴史

江戸大相撲の招致

7世雄年^{かつなか}は、抱え力士伊勢濱^{おき}右衛門に勸進役を命じて、江戸大相撲を寛政2年(1790)と同6年(1794)に菰野に招き、城下の庄部お旅所において相撲を興行しました。藩士をはじめ領下の村人のほか、隣の村人にも木戸を開放して見物させました。江戸大相撲の谷風、小野川などの人気力士の相撲が、目の前で見物できると、人々はみんな喜んで集まり、庄部付近は黒山のよきな見物衆で埋まり、土俵上での取り組みの度に大歓声でどよめきました。



谷風と小野川の板番付▶

祭りとお相撲

春や秋、村の鎮守のお祭りに、大織があげられ、太鼓が鳴って、みんな着飾りお宮に参り、余興の相撲を見物して一日を楽しみました。

村で力自慢の若者が土俵に上がり、取り組みを始めると、盛んに声援を送り励ましました。また村ごとに福王山、滝の瀬などの草相撲取りの名がつけられていました。

板番付

たびたび大相撲が行われた廣幡神社庄部お旅所には寛政の谷風、小野川関にはじまり、明治の不知火、稲妻、昭和の双葉山、栃錦など名力士の地方興行の板番付が保存されています。これらは日本の相撲の歴史にとって大切な資料といえます。

町長のひとり語



少し前、八風中学校の卒業式で私はこんな挨拶をさせていただきました。

「私が中学校のころに知っていた方がよかったことをお話しします。それは、社会は自分が助けられるだけでなく、人と人が助け合うことで初めて成り立つということとです。毎日ご飯が食べられ、寒い思いをしなくて済むのも、たくさんの方の助けがあるからです。このことは大人でもなかなか知らない人が多く、簡単なことではありません。だからこそ、自分が人にどう助けられているかを常に注意してほしいのです。その中で自然と自分のすべきことが何であるかが分かるようになります。」
 今は昔に比べて生活が大変便利になっていきます。しかし、この便利さがたくさんの方の努力や協力の上にあることを知らない、気がつかないことも少なくありません。

Theme 03 私の知らなかったこと

人間が素晴らしいと思えることは、協力し、助け合えることです。この協力、助け合いの仕組みは市町村、都道府県、国といった行政機関の役割の一つでもあります。行政機関がなければ、何の助けも借りず一人で生活をし、ゴミ処理はすべて自分で、医療保険も年金もない、飲み水も自分で確保しなければならぬといった生活になります。そして、区(自治会)に加入すること、政治に参加することは、自分が生活するために助け合いの仕組みに参画することへとつながります。このことが煩わしいという人も少なくないのですが、私は今後も、助け合いの必要性と、世の中には利潤を生まなくとも共同生活を成り立たせるためにしなければならぬことがあることを繰り返し訴えていきたいと思っています。

